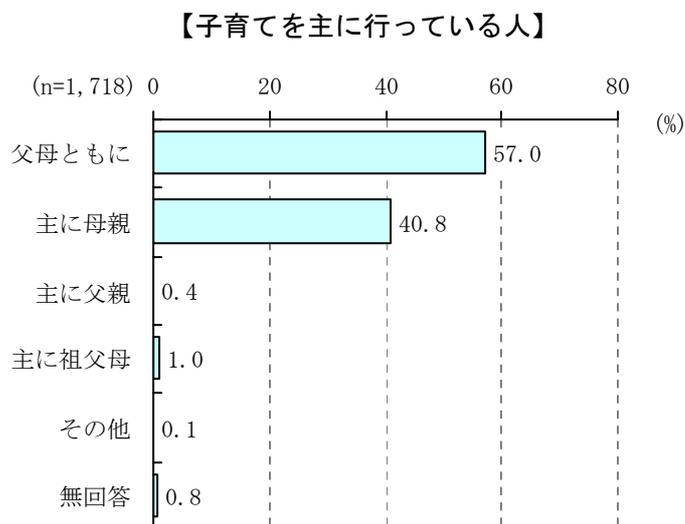


2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てを主に行っている人

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つだけ】

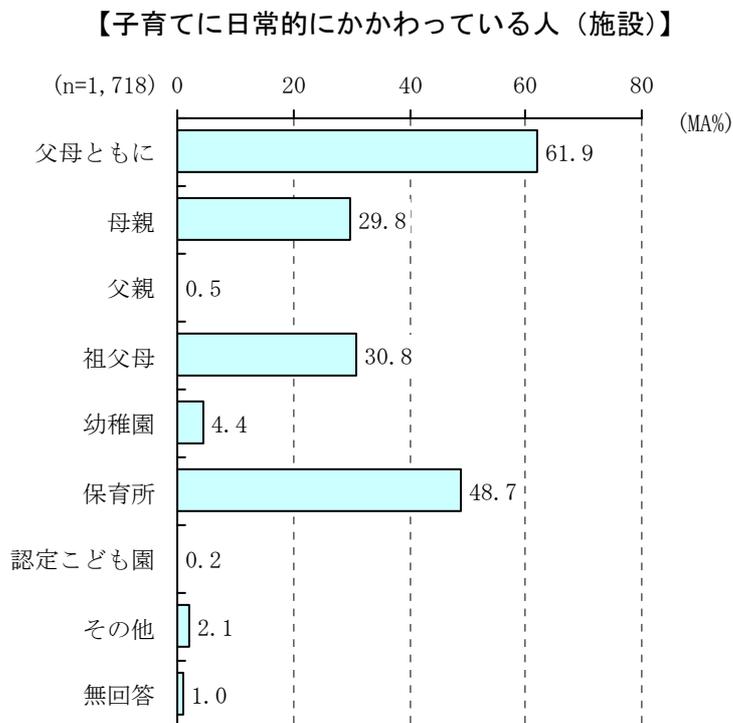


子育てを主に行っている人を見ると、「父母ともに」が 57.0%で最も高く、次いで「主に母親」(40.8%) の順となっている。

順位	問6 その他の内容	件数
1	院内保育所	1

(2) 子育てに日常的にかかわっている人（施設）

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。【〇はあてはまるものすべて】

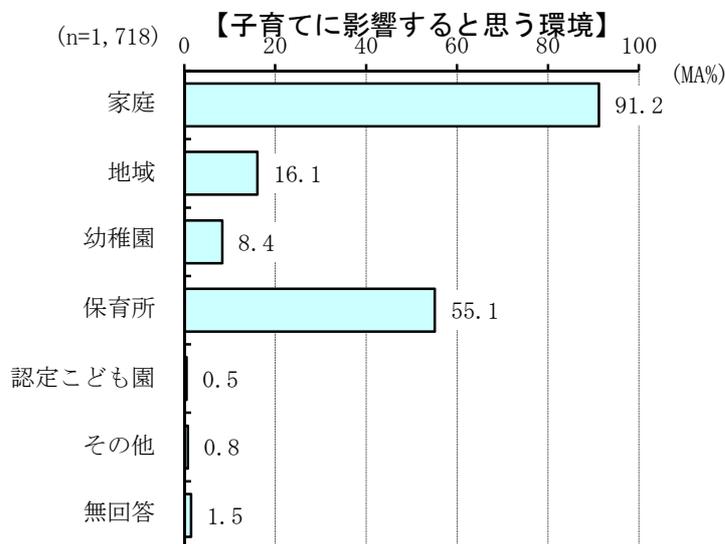


子育てに日常的にかかわっている人（施設）をみると、「父母ともに」が 61.9%で最も高く、次いで「保育所」(48.7%)、「祖父母」(30.8%)、「母親」(29.8%) の順となっている。

順位	問7 その他の内容	件数
1	きょうだい	10
2	おじ・おば	9
3	曾祖母	5
4	託児所・託児所の保育士	3
5	義妹・義弟	2
5	児童館 “チャイコム”	2
-	その他	7

(3) 子育てに影響すると思う環境

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。【〇はあてはまるものすべて】



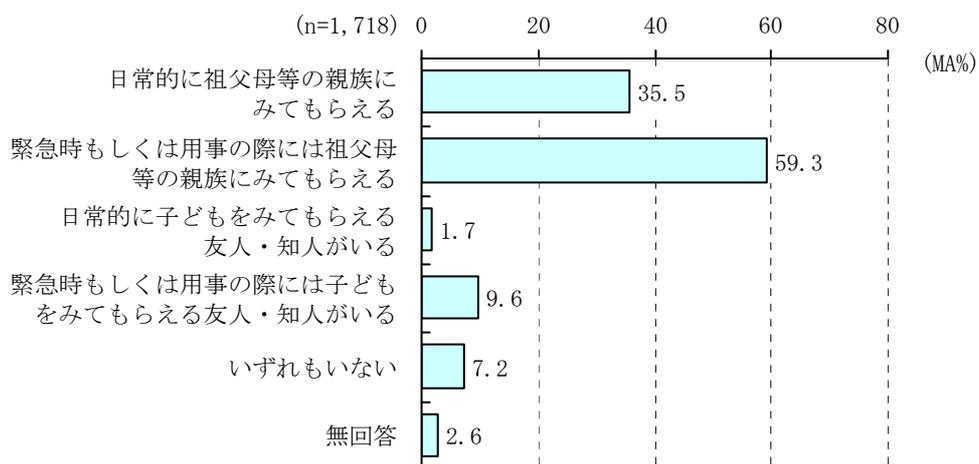
子育てに影響すると思う環境をみると、「家庭」が91.2%で最も高く、次いで「保育所」(55.1%)、「地域」(16.1%)、「幼稚園」(8.4%)の順となっている。

順位	問8 その他の内容	件数
1	託児所	2
2	児童館“チャイコム”	2
3	友人	2
4	小学校	1
4	子育てサロン	1
4	児童発達支援センター	1
4	きょうだい	1
4	甥っ子	1
4	習いごと	1

(4) 子どもを預かってもらえる親族、友人・知人の有無

問9 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
【〇はあてはまるものすべて】

【子どもを預かってもらえる親族、友人・知人の有無】



子どもを預かってもらえる親族、友人・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が59.3%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(35.5%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(9.6%)の順となっている。

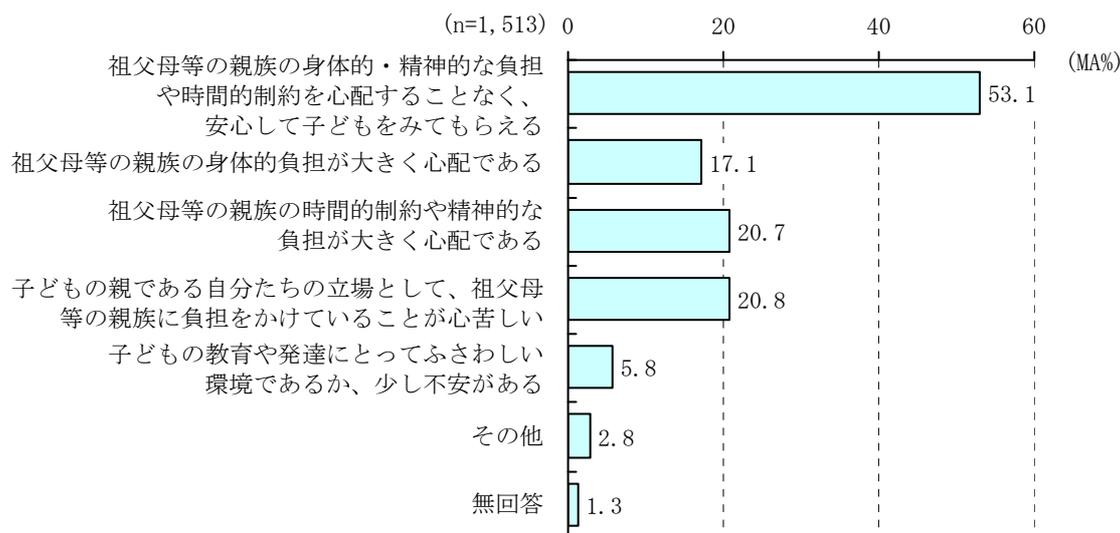
一方、日常・緊急時に子どもを預かってもらえる親族、友人・知人が「いずれもない」と回答した割合は7.2%となっている。

(5) 親族への預けやすさ

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
【〇はあてはまるものすべて】

【親族への預けやすさ】

※日常的、緊急的に子どもを親族にみてもらえる人



親族への預けやすさをみると、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が53.1%で最も高くなっている。次いで「子どもの親である自分たちの立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」(20.8%)、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(20.7%)、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(17.1%)の順となっている。

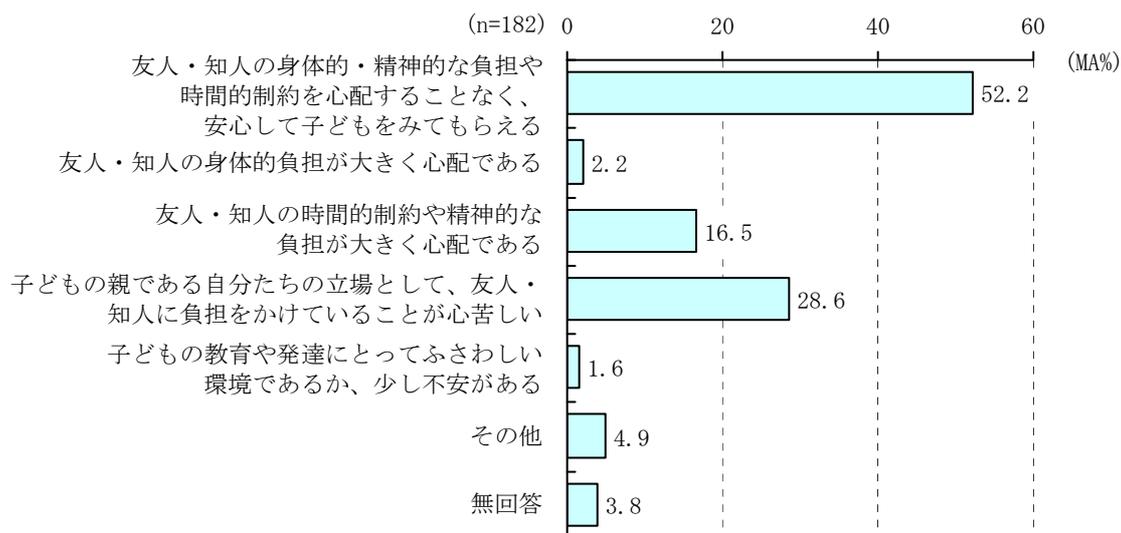
順位	問9-1 その他の内容	件数
1	祖父母が仕事をしているため、見てもらえないことがある	6
2	多少、気をつかうことがある	5
3	親族の都合、体調や負担を考えて預けている	4
4	祖父母宅が遠距離なため、頼みにくい	3
4	よく見てもらえてありがたいと思う	3
6	義理なのでお願いしにくい。	2
6	時間的な負担を少しは気にする	2
-	その他	18

(6) 友人・知人への預けやすさ

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
【〇はあてはまるものすべて】

【友人・知人への預けやすさ】

※日常的、緊急的に子どもを友人・知人にみてもらえる人



友人・知人への預けやすさをみると、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が52.2%で最も高く、次いで「子どもの親である自分たちの立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」(28.6%)、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(16.5%)の順となっている。

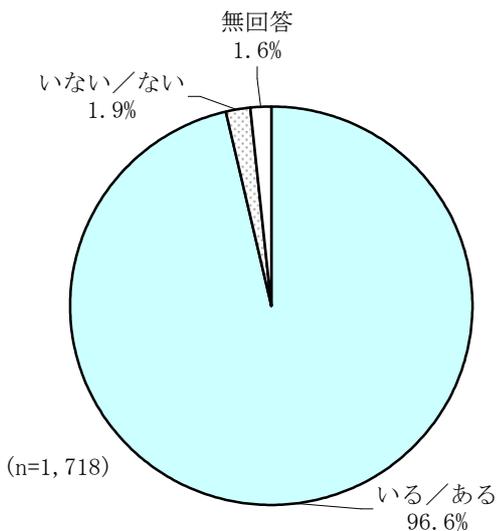
順位	問9-2 その他の内容	件数
1	まだみてもらったことはない	3
2	お互いが用事のある時に見合えるように普段から環境を整えている	1
2	負担をかけない範囲でみてもらうことにしている	1
2	安心して子どもを見てもらっているが、相手への負担を心配したり、心苦しい気持ちがある	1
2	心配や不安はあってもありがたくみてもらえる	1
2	主人も仕事で、誰にも助けてもらえない最悪の時のみ頼むが友人への負担が心配	1
2	遠慮してしまう	1

(7) 子育てに関する相談先の有無、相談先

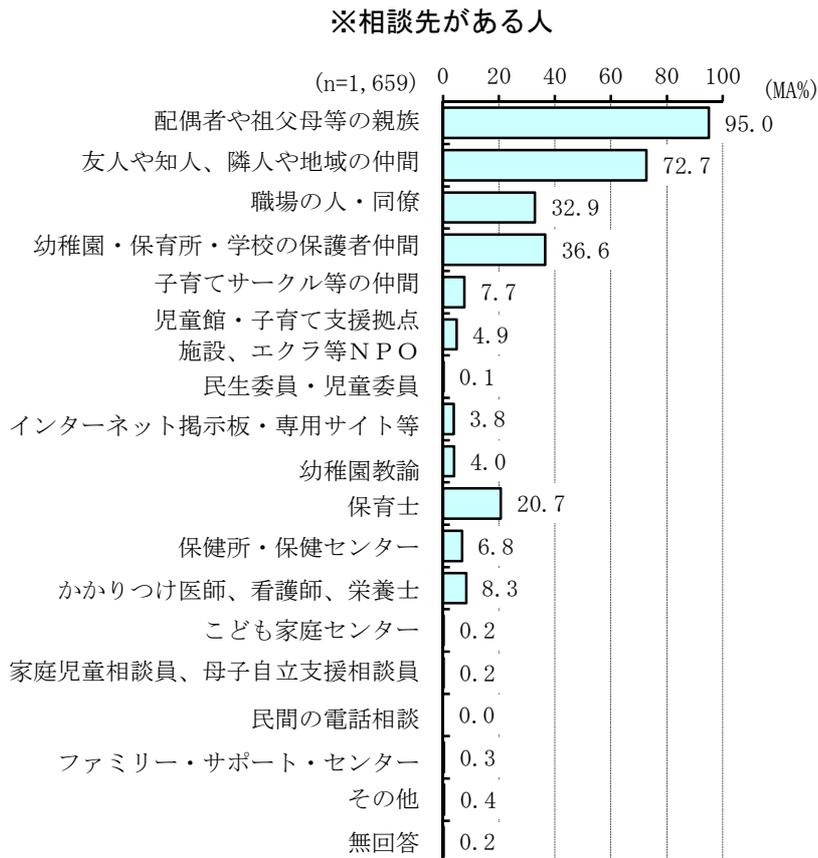
問10 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。【〇は1つだけ】

問10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）
ですか。【〇はあてはまるものすべて】

【子育てに関する相談先の有無】



【子育てに関する相談先】



子育てに関する相談先の有無をみると、「いる/ある」が96.6%と大半を占めており、「いない/ない」は1.9%となっている。

子育てに関する相談先が「いる/ある」と回答した人の相談先は、「配偶者や祖父母等の親族」が95.0%で最も高く、次いで「友人や知人、隣人や地域の仲間」(72.7%)の順となっている。

順位	問10-1 その他の内容	件数
1	障害者支援施設	3
2	以前の職場の人	1
2	以前住んでいた地域の仲間	1
2	習いごとの先生	1

(8) 子育てをするうえで周囲に求める支援

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

【子育てをするうえで周囲に求める支援（自由記述）】

順位	意見	件数
1	一時預かりについて（緊急時や短時間でも気軽に預けられるなど）	54
2	病児・病後児保育施設の設置	49
3	子育てについて相談できる窓口（電話相談、24時間対応など）	34
4	保育園について（保育料の減額、通園バスの運行など）	28
5	行政サービスについて（情報の発信・レンタル事業・土日の開所など）	18
6	地域での子育て支援（子どもへの声かけ、地域の行事の充実など）	16
7	経済的支援（金銭的サポート、予防接種・保育料の助成など）	13
8	幼稚園について（3年保育、無料化、延長保育、抽選の廃止）	12
9	子育てサークルやイベントについて（親子で参加できるイベントの増設など）	11
10	今のままで十分	10
11	子どもが遊べる無料の施設（公園、児童館、公民館の開放など）	9
11	子育て中の母親へのサポート（育児の軽減、話し相手など）	9
13	アフタースクールについて（利用学年の引き上げ、時間延長など）	7
13	訪問サポートについて（病気の子の看病、訪問健診など）	7
15	保健センターについて（乳幼児健診の回数の見直しなど）	6
15	小児医療体制について（小児科の増設、救急時の受入れ先の安定など）	6
17	親同士の交流の場（母親同士の意見・情報交換の場など）	5
17	職場環境について（父親の育休制度の充実、母親が働きやすい職場）	5
17	未就学園児のための子ども同士の交流の場	5
17	安全に暮らせるサポート体制（安全対策の指導、警報時の避難など）	5
21	ファミリー・サポート・センターについて（体調を崩した時に見てほしいなど）	4
21	買い物の代行サービス（赤ちゃん連れでは大変な時、雨の日など）	4
23	登下校時の児童の見守り体制について（パトロールの強化など）	3
24	公共交通機関について（バスの本数の増発、らんらんバスの送迎など）	2
-	その他	49